



2021-22 年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

Weekly Report Niigata



2021~22 年度
新潟ロータリークラブ会長

石橋 正利



新潟 RC 2 月第 2 例会 (2022.2.8) (Zoom 例会併催) No.3400

12:00開会 お弁当持ち帰り例会

(1) ロータリーソング「四つのテスト」ピアノ演奏

(2) 石橋 正利会長挨拶

先週の新潟日報の記事に、長岡西ロータリークラブの社会奉仕の取り組みが紹介されていました。生活に困っている人に食料品を提供する団体「フードバンクながおか」に、調味料など15万円相当の食品と物資を寄贈したそうです。新潟ロータリークラブとしても、検討したいですね。

さて、「平和を推進するロータリー」の映像をご覧ください。「ロータリーが一番力を入れていることは、平和構築者の育成です。私たちが出来ることを考えてみましょう」と語っています。ロータリアンの一人として、平和の推進に関わって行きましょう。

さて、先週の例会でご覧頂いた映像で語られた、以下のような「平和に対する考え方」に改めてスポットを当てたいと思います。

◆「平和とは、誰でも、自分の可能性を発揮できる環境のことだと思います」

◆「平和とは、人類の多様性を認め合い、尊重し合える状態のことです」

◆「皆が心を開いて、自分が本当に大切にしていることを話し合う機会をつくること」

皆さんは、平和とは、どのように考えておられますか。

わたしは、「世界中の人々が、地球市民として家族になれること」「自分の心が平和であること」と考えています。

自分の心が平和であるためには、日々起こる出来事に対して、私たちの感情が否定的に反応するのは、出来事が原因ではなく、自分自身の受け止め方が原因であることに気付く必要があります。

さて、平和という思い出すのは、2000年に広島市で開催された「世界平和祈りの集い」です。集いの代表が、

私が人生のメンターとして相談に乗って頂いていた東京外国語大学教授の奈良毅先生でしたので、私も集いに参加しました。「世界平和・人類和楽の祈り」は、今でも祈り続けています。

次に、ロータリー平和センター担当部からの連絡をお伝えします。

2023年度ロータリー平和フェローシップの申請が可能となり、平和を推進するグローバルリーダーとなる次期生の募集にご協力頂きたいとのことです。

平和フェロー申請資格は、「①職歴 ②平和推進のための自分の計画とロータリー使命との合致 ③英語に堪能 ④学士号あり ⑤優れたリーダーシップスキルを実証している ⑥異文化間の理解と平和への強いコミットメントがある」です。

申請者がロータリー財団に申請書を提出する期日は5月15日となります。

最後に、平和フェローの一人、富田佳代さんの体験談をお伝えします。

英国に留学する前は、NGOスタッフや青年海外協力隊として、HIV/エイズの予防教育プロジェクトに従事され、その後、英国のブラッドフォード大学では、「アフリカの紛争解決と平和構築」を専門に研究、卒業後は、日本国内で、国連難民高等弁務官事務所の難民支援活動のための広報・募金活動をする団体で勤務しているそうです。富田さんは、「今後も、ロータリー平和フェロー卒業生として、世界平和に貢献することができるよう努めていきたい」と語られています。頭が下がります。新潟ロータリークラブで、卓話をしてもらいたいものです。

(3) 半期決算報告（佐藤 邦栄会計）

感染症拡大防止の為、実施できない事業予算は未消化であるが、他は順調な執行状況である旨の報告。

(4) 半期決算監査報告（細野義彦監査役）

監査役の細野です。新潟ロータリークラブ2021～22年度上期の会計監査報告を申し上げます。去る1月18日、敦井 栄一監査役と監査を実施、会計帳簿・帳票類を精査致しました。いずれも正確に処理されていることを確認致しました。

なお、食事代として配布されたクーポンにつき、使用改善を会長幹事に依頼しました。検討頂きました結果、寄付・夜例会会費として使用可能となりました。ご尽力いただきました皆様に感謝致します。ありがとうございます。以上、報告を申し上げます。

(5) 委員会報告

・佐藤 紳一PETS 実行委員長よりお願い

3月26日に開催されるPETS,当クラブがホストとなり、応援が必要となりますので、出来るだけ参加して頂き、お手伝いをお願いしたいと思います。

追って、お声がけを致しますので、ご協力をお願い致します。

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(東海 幸一副委員長)

敦井 栄一君 荻原 俊一君

米山奨学会寄付発表(織戸 潔副委員長)

敦井 栄一君 石橋 正利君

小飯田 澄雄君

青少年育成基金寄付発表(本間 利夫委員)

敦井 栄一君 高橋 秀松君

本間 彊君 小飯田 澄雄君

(7) ニコニコボックス紹介（武田 眞二委員）

・鈴木 宏司君 先月、長男の成人祝いをいただき、ありがとうございます。先週末、本人に確かに渡しました！立派な男になるのを祈りつつ。

・本多 晃君 誕生日のワイン、ありがとうございました。また、この土日に長男の医師国家試験がありました。可否は一か月後になりますが、体調を壊すことなく無事に受けることができました。

(8) 幹事報告（内山 博之）

・2022～23年度 ロータリー手帳(1冊660 円)をご希望の方は2月21日までに新潟ロータリー事務局にお申し込み下さい。

・2月のロータリーレートは1月と同様1ドル115円です。

(9) 2月 8日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
8 8	8 5	7 2	8 4. 7 1

Zoom 参加者 1 8 名

2月15日の例会予定

12時開会

お弁当持ち帰りの昼例会（Zoom 例会併催）を開催致します。

会員スピーチ、卓話のない短縮例会を予定しております。

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

週報への寄稿のお願い

酒井昌彦広報会報雑誌委員長

会報委員会では会員参加型の週報とする為、コラムを募集致します。

ロータリーの話、会員の趣味、お仕事、美味しいお店、ペット、その他について、何でも400字程度でご寄稿、ご紹介頂ければ幸いに存じます。字数はそれ以上、以下でも構いませんし連載も可能です。

順次掲載させて頂きますので、電子メールで新潟ロータリー事務局宛に送って頂きたいいたします。

お忙しい所大変申し訳ありませんが主旨ご理解の上、ご協力を切にお願い致します。

新潟ロータリークラブ Eメールアドレス

niigatarc@wine.ocn.ne.jp